

地域と連携した
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局
飯田国道事務所

〒395-0024
長野県飯田市東栄町3350番地
電話 (0265) 53-7200 (代表)
ファックス (0265) 53-7210
Eメール iikoku@cbr.mlit.go.jp

飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成24年9月27日

災害対策車両等操作訓練を開催します。

～国土交通省は、災害支援・出動要請に応えます～

1. 概要

飯田国道事務所では、国土交通省と災害協定を締結している下伊那地域及び木曾地域の建設企業職員を対象に災害対策車両等操作訓練を実施します。

現地にて、排水ポンプ車・照明車・待機支援車の操作及び、投下型水位計の説明・ロープの結び方等の講習を行います。

実戦訓練を行うことにより、災害発生時における地元への出動要請に備えつつ、防災関係職員の能力・資質向上に努めます。

2. 日時

平成24年10月4日（木） 13時30分から16時00分まで

※訓練は、地震・台風・大雨等により中止する場合があります。

3. 場所

駒ヶ根市 駒ヶ根浄化センター横 天竜川右岸堤防

（別添会場案内図参照）

※雨天時は、9:00～11:00まで一心館にて車両の展示を行います。

午後からの訓練につきましては、中止をさせていただきます。

4. 記者発表資料 配布先

木曾合同庁舎記者室、塩尻市役所記者クラブ、飯田市役所記者クラブ
駒ヶ根市役所記者クラブ、伊那市役所記者クラブ

5. 問い合わせ先

飯田国道事務所

副所長

からさわ 唐澤 良治

管理第一課長

もり 榎 匡

TEL 0265-53-7205

FAX 0265-53-7212

E-Mail : iikoku@cbr.mlit.go.jp

道路の異常を発見したら・・・ 道路緊急ダイヤル#9910

【別紙】当日配置する災害対策車両

①排水ポンプ車・・・現地にて実際に取水→排水の操作訓練を実施します。



■仕様

車体寸法	(全長×全幅×全高) 8.48×2.32×2.87
運転免許	普通自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	後輪駆動
最低設置必要人数	8名 60分
車両総重量	10,190kg
車両エンジン出力	250ps

■取水ポンプ仕様

取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ150
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	8m
取水ポンプ重量	30kg
取水ポンプ吐出量	1.7m ³ /分

■加圧ポンプ仕様

加圧ポンプ形式	横軸渦巻ポンプ
加圧ポンプ口径	φ200
加圧ポンプ台数	1台
加圧ポンプ揚程	110m
加圧ポンプ吐出量	4.8m ³ /分

■排水ポンプ仕様

排水ポンプ形式	水力ポンプ
排水ポンプ口径	φ200
排水ポンプ台数	4台
排水ポンプ揚程	8m
排水ポンプ重量	30kg
排水ポンプ吐出量	7.5m ³ /分

■主要装備品

電源設備	発動発電機(24KVA)
照明装置	500W照明灯:2灯 30W前照明灯:2灯

【参考】

・排水ポンプ車は、洪水時現場へ急行し、1秒間にドラム缶3本分の水を排水します。

排水ポンプ車と消防車の違い

	消防車	排水ポンプ車	参 考
送水量	2m ³ /分	30m ³ /分	消防車の15倍
ホース径	65mm	200mm	消防車の3倍
目的	高圧で水を飛ばす	大水量を送る	浸水被害の軽減
水 圧	0.85Mpa	0.2Mpa	

②照明車・・・現地にてアーム・点灯等の操作訓練を実施します。



■仕様

車体寸法	(全長×全幅×全高m) 4.69×1.90×3.35
運転免許	普通自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	前後輪駆動
最低設置必要人数	1名
車両総重量	4,700kg
照明灯	メタルハロイドランプ2kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	90度
カメラ装置	CCD 15倍ズーム

【参考】

- ・照明車は、災害現場へ出動し、広範囲での明るさを確保し、夜間の復旧活動や監視を支援します。
- ・照明は、3階建てビルと同じ高さからライトで照らし、50m先で新聞が読めるくらいの明るさにできます。

③待機支援車・・・現地にて車両の説明をします。



■仕様

車体寸法	(全長×全幅×全高m) 8.31×2.49×3.43
最低地上高	170mm
運転免許	普通自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油 タンク容量100L
駆動方式	前後輪駆動
最低設置必要人数	1名
室内寸法	(全長×全幅×全高m) 6.00×2.35×2.03
車両重量	7,460kg
車両総重量	7,570kg
車両エンジン出力	162kw
仮眠可能人数	9名

■主要装備品

電源設備	発動発電機(6kVA)
通信設備	移動無線装置
その他	テレビ:液晶15インチ シンク付き調理台 冷蔵庫 クッキングヒーター 電子レンジ
水タンク	100L



仮眠スペース



シンク付調理台

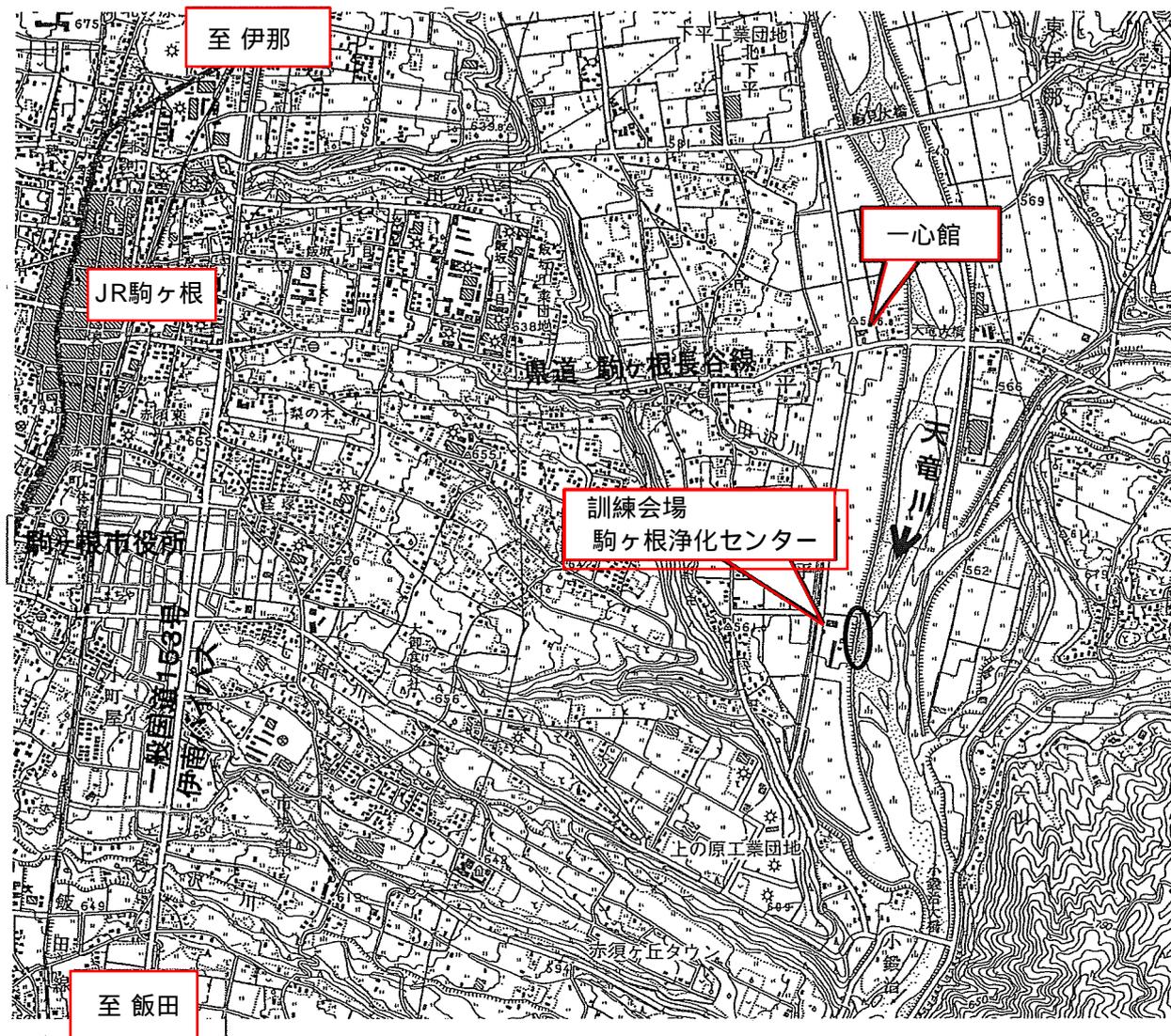


燃焼式トイレ

【参考】

- ・待機支援車は、災害現場で作業する職員・作業員の休憩や食事などを行うための支援を行います。

会場案内図



災害対策車両等操作訓練スケジュール表（10月4日）

- ・参加人員40名程度を予定しております。
- ・各班10名程度に分け、訓練を実施します。なお、講師は国土交通省職員が行います。
- ・台風、緊急出動等により現地での訓練が困難な場合は、中止することがあります。

時間	A班	B班	C班	D班
13:30	開会			
13:45	排水ポンプ車 (天竜川上流車)	排水ポンプ車 (中部技術車)	照明車10m・20m	待機支援車(飯田国道車) 投下型水位計(中部技術)
14:00				ロープ・目測
14:15			待機支援車(飯田国道車) 投下型水位計(中部技術)	照明車10m・20m
14:30			ロープ・目測	
14:45	照明車10m・20m	待機支援車(飯田国道車) 投下型水位計(中部技術)	排水ポンプ車 (天竜川上流車)	排水ポンプ車 (中部技術車)
15:00		ロープ・目測		
15:15	待機支援車(飯田国道車) 投下型水位計(中部技術)	照明車10m・20m		
15:30	ロープ・目測			
15:45	閉会			
16:00	解散			

昨 年 の 訓 練 開 催 状 況

日時:平成23年8月30日(火) 13:30~

対象:自治体職員、自治体との災害協定締結企業

協力:国土交通省 中部地方整備局

中部技術事務所

天竜川上流河川事務所

飯田国道事務所



照明車



ロープ&測視

待機支援車

排水ポンプ車



参加者:73名

上伊那7市町村 35名

関係建設企業 38名